

【国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略】
地方創生【戦略】枠事業における検証・評価について

1、国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略の構成

○人口ビジョン

国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計では、国東市は、2040年には、19,000人、2060年には12,000人程度まで減少するとされている。

その現状を把握し、国・県・市の各種統計データ、様々なアンケート調査、地域経済分析システム(ビッグデータ)を活用し、分析及び将来の推計・展望を各課及び創生推進本部会議(庁内)並びに国東市まち・ひと・しごと創生審議会において協議し、これからの人口減少対策事業による将来推計・展望をしました人口ビジョンを策定しています。

※2060年までの推計

※(国東市人口シミュレーション(総合戦略人口ビジョンP25参照))

○総合戦略

第2次総合計画及び国東市人口ビジョンを踏まえ、人口減少対策に集中的に取り組むための指針となる計画です。人口減少克服に向けて活力と魅力あふれる国東市とするための基本目標や施策の方向性、具体的な施策をまとめたものです。

【基本目標】

- 1 「若い世代が結婚・出産・子育てに希望をもてる環境をつくる」
- 2 「国東市への人の流れをつくる」
- 3 「安定した雇用の創出」
- 4 「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する」

※総合戦略(第1次) 平成27年度～平成31年度 5年間

※基本目標に基づく、地方創生事業いわゆる人口減少対策事業については、平成28年度より地方創生【戦略】枠(予算枠)として、重点的に事業を実施しています。

事業遂行と検証・評価の仕組み<PDCAサイクル>

基本目標で掲げた事業計画(PLAN)

事業の実行(DO)

事業実行後の検証(CHECK)※

事業改善(ACTION)

※検証・評価については、

各事業の担当課の検証・評価、政策担当部局によるヒアリング、庁内評価後に、第三者の検証・評価組織である「国東市まち・ひと・しごと創生審議会」にて事業検証・評価を実施。

2、検証・評価について

総合戦略は、先述した基本目標4分野で構成していますが、それぞれ重要業績評価指数(KPI)を設定しています。また、その4分野に関連する事業においても事業毎に重要業績評価指数(KPI)を設定していますので、進捗状況を併せて、毎年度、検証・評価を行います。

(1)当課による検証・評価(進捗状況も含む。)

4分野約80事業について、「【戦略】事業評価シート」にて、重要業績評価指数(KPI)等の実績値を用いて、各担当課が検証、評価を実施します。

(2)全事業ヒアリング

各担当課の検証・評価について、政策管理担当課(政策企画課)において、全事業に対して、ヒアリングを実施します。

(3)まち・ひと・しごと創生推進本部会議(庁内会議)による協議

ヒアリング内容及び検証・評価内容について、庁内に通知し、まち・ひと・しごと創生推進本部会議(庁内会議)にて、説明し、再度協議を実施します。

(4)まち・ひと・しごと創生審議会(第三者組織)による検証・評価

第三者評価組織である「国東市まち・ひと・しごと創生審議会」にて、検証・評価を実施します。

<審議会委員>

産(民間企業)・官(官公庁)・学(学校)・金(金融機関)

労(労働団体)・言(マスコミ)・一般(市民(高校生含む。))の各分野で構成。

以上の評価・検証を受け、次年度事業の継続・改善・中止等を判断し、費用対効果のある事業進捗を実施します。